

会員の皆様へ

鎌倉ケアマネ連絡会 代表 青地 千晴

新たな一歩！

日頃より、ケアマネ連絡会の活動にご協力頂き、感謝しております。

今年の冬は大雪など、寒い日が続きましたね！早いもので、もう年度末です。ようやく、春が近づいて参りました。

今年の連絡会は、様々な新しい取り組みをして参りました。紙ツイッターを発行したり、施設ケアマネ研修を取り入れたり、多職種連携をテーマにリハビリの方々とのシンポジウム形式の研修を行ったり、神奈川県介護支援専門員協会から講師を派遣していただき、最新の情報として「課題整理票」の講習も実施しました。いかがだったでしょうか？

次年度も、連絡会としての組織の在り方を再構築し、効果的な活動内容を検討しながら、会員の皆様と共に取り組んで参りたいと思っております！

大幅な制度改正まで、あと1年となりました。徐々に具体的な情報が出されてきています。予防給付（訪問介護・通所介護）が市町村の地域支援事業に移行されることや特別養護老人ホームの新規入所者を、原則、要介護3以上に限定（既入所者は除く）されることなど、また、一定以上の所得のある利用者の自己負担を引き上げる（二割負担）ことも検討されています。そして、私たち介護支援専門員の法定研修体系やカリキュラムも変わってきます。地域包括ケアシステムの構築に向けて、いろんなことが動き始めてきています。今後地域ケア会議が鎌倉でも実施されていくことでしょう。

情報は待っているだけではなく、自ら収集し自己研鑽していく必要があります。連絡会としても随時情報提供し、一緒に学んでいきたいと思っております。

また、毎年お願いしていますが、一緒に役員として活動してくださる方を募集しております。是非、ご協力ください。宜しくお願い致します。



一緒に活動していただける、役員の方、募集しております（笑）

研修部会

研修部会では、毎年テーマを決めて、研修の企画をしています。今年度のテーマは「学んだことを実践に！～できることをコツコツと～」です。

今年度、新たな取り組みとして、9月にリハビリテーション関連の事業者をむかえ、シンポジウム形式の研修を行いました。また、1月には施設ケアマネを対象とした研修を行いました。

また、3年続けて、訪問介護事業所と通所系事業所を合同での研修を行っています。今後も合同研修を行うことで、鎌倉の多職種との繋がりを大切にしていきたいと考えております。

毎回、研修時にはアンケートにご協力いただいております。その結果を基に、今後も、より皆様に興味を持って、参加していただける研修を企画していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。研修の参加していただいた方々、ありがとうございます。

今年度、開催した研修

総会記念講演 「これからのケアマネジャーのあり方について」

～介護支援専門員の資質向上と今後のあり方に関する検討会から～

講師：大正大学名誉教授 橋本泰子氏



第1回 「介護の現場で生かすパーキンソン病の知識」

講師：かわしま神経内科クリニック 川嶋乃里子氏

第2回 シンポジウム「ケアプランに生かすリハビリテーションについて」

～1人ひとりに合ったリハビリをケアプランに取り入れよう！～

シンポジスト（回復期病院・訪問リハビリ・デイケア・デイサービス・訪問マッサージ）

第3回 「ケアマネジャーとして考える地域福祉の視点」

～ケアマネジャーとして、どのように地域と関わっていくのか？～

講師：特定非営利活動法人 よこはま地域福祉研究センター 佐塚 玲子氏

第4回 「施設ケアプランを現場に反映させるためには」

～事例検討によるグループ討議及び意見交換会～

第5回 「介護予防サービス・支援計画表及び居宅サービス計画書と、サービス事業者の計画書について」

講師：湘南ホームフレンド 坂本文典氏 鎌倉市共催合同研修（介護予防支援事業者・居宅介護支援事業者・訪問介護サービス事業者・通所系サービス事業者）

第6回 「ターミナルケアにおけるケアマネジャーの役割 ～ターミナルケアプランの基本～」

講師：新緑訪問看護ステーション長津田居宅介護支援センター 三澤弥生氏

課題整理表
について、たくさんの方
興味を持ち、出席して
いただきました。



月例部会 サロンみちくさ



第4回 平成25年9月2日(月)

「地域包括ケア推進の今、ケアマネが考える生活支援とは何？」

法改正・他職種連携・自助・互助などの話題が出ました。

第5回 10月1日(金)

「事例検討・インシデントプロセス方式」

事例提出者より、自分がやってきた支援が間違っていたとの感想がありました。

第6回 11月1日(金)

「訪問マッサージを詳しく知ろう」

3事業所に参加して頂き、具体的にあれこれ聞くことができ楽しく勉強できました。

第7回 12月1日(月)

「ストレス解消 あなたはどうしていますか？飲みながら楽しく語りましょう」

今回は、スマイルフェスタで介護劇を披露した劇団・「The かまくら座」のメンバーとの合流で盛り上がりました。

第8回 平成26年 2月3日(月)

「地域の薬局さんの役割って何？」

地域の薬局さん3箇所に参加頂き、居宅療養管理指導料のことやどんなことまでやって頂けるのかを詳しく知ることができ、また課題も出ました。

第9回 H26年 3月3日(月)

「複合型サービスを知ろう」

鎌倉市で初となる複合型サービスを4月にオープンさせる事業所に参加頂きサービス内容を勉強しました。

☆サロン みちくさ☆

【開始日】毎月1日(1月8月休み)

【時間】18:30～

【場所】鎌倉市福祉センター

申し込み不要・お気軽にどうぞ！

※詳細は『かまくら介護・なび』

<http://www.kamashien.com/>

ケアマネの部屋をご覧ください

～薬局さんインタビュー～

○ケアマネさんの生の細かい声が聞けて良かった。

○ケアマネの皆さんとこういう交流の場が持てたことがうれしい。

○薬局同士も知り合いになれてよかった。

◆今年度を振り返って◆

今年度は、初めて施設ケアマネとの交流や旬なテーマを開催でき、また初めて参加のケアマネさんも多く楽しい時間を共有できました、有難うございました。

サロンみちくさ皆様のご参加を心よりお待ちしております！！

鎌倉市役所より (今後の研修会等のお知らせ)

●介護保険事業者研修会

(日 時) 平成26年3月24日(月)・28日(金) 18:30～

(場 所) 鎌倉市福祉センター 第1・2会議室

●住宅改修研修会

(日 時) 平成26年4月18日(金) 18:30～

(場 所) 鎌倉市福祉センター 第1・2会議室

●県集団指導講習会(居宅支援事業所分)

(日 時) 平成26年5月8日(木) 時間は未定

(場 所) 鎌倉生涯学習センターホール (予定)

●鎌倉市新人ケアマネジャー研修(全5回)

(日 時) ①6月24日、②7月10日(木)、③24日(木)④8月19日(火)、⑤10月1日(水)

①②③⑤; 9:00～12:00 ④9:00～13:00

(場 所) 鎌倉市福祉センター2階 第1・2会議室

●かまくらスマイルフェスタ

(日 時) 平成26年7月5日(土) 10:00～ (予定)

(場 所) 鎌倉生涯学習センター (予定)



かまくら地域介護支援機構より [\(http://www.kamashien.com/\)](http://www.kamashien.com/)

◇「退院・退所する地域の高齢者等を笑顔で支えるシステムづくり」(WAM 助成事業)

地域包括ケアの時代に向けて、昨年と同様に災害時の高齢者支援について、地域の最重要課題として今年度も取り組み、医療や介護・福祉に携わる専門職と地域とどのように関わりを持っていくか、災害時支援なび・鎌倉 vol.2 を作成中です。また、本題のテーマである退院・退所する地域の高齢者を支えるシステムづくりについては、市内関係機関の皆様の協力を得てヒアリング調査を行い、このテーマに取り組んでおります。成果物として「退院・退所なび・鎌倉」の市民向け小冊子を作成中です。ご期待ください。

◇鎌倉市高齢者生活支援サポートセンターを昨年 7 月 1 日に台在宅福祉センター内に開設し、活動を開始しました。3月1日現在生活支援サポーターの登録者は65名、活動ケースは15件となっています。軽度者や自立になった在宅の高齢者の皆様に、地域包括支援センターの職員や地域のケアマネさん！是非この仕組みをご理解いただき、ご活用ください。

＜鎌倉市高齢者生活支援サポートセンター事業とは＞

高齢に伴い、体力や気力の衰えなどから、今まで普通に行ってきたことが出来なくなった方などに市民の支え合いの活動により、在宅での日常生活の支援を有償で援助するものです。お申込みがあるとセンターの相談員(コーディネーター)が訪問し「高齢者生活支援サポーター養成講座」修了者を派遣し、楽しみのための外出や散歩の同行、コミュニケーションを取りながら自立の妨げにならない程度の生活支援を行います。対象は、一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の高齢者(日中独居も含む)要介護認定を受けている場合は、要支援1・2または要介護1程度の軽度の高齢者。(介護認定を受けている場合は担当のケアマネジャーさんと支援内容についてコーディネーターが調整させていただきます。)

＜今後の予定＞

●「退院・退所する地域の高齢者等を笑顔で支えるためのシンポジウム」の開催

(日時)平成26年3月17日(月)18:30~20:45 (場所)鎌倉市福祉センター

(内容)Ⅰ)調査結果報告を踏まえて、医療・介護・福祉・地域の関係者による討論方式
Ⅱ)地域包括ケアと退院・退所する高齢者の地域課題

講演 県立保健福祉大学名誉教授・聖隷クリストファー大学院教授 太田貞司氏

●「在宅高齢者の栄養指導と居宅療養管理指導を知る」研修会開催

(かまくら食支援研究会共催)

(日時)3月14日(金)18:45~21:00(会場)鎌倉芸術館 3F 集会室

(内容)Ⅰ)講演 県立神奈川保健福祉大学教授 杉山みち子氏
Ⅱ)パネルディスカッション

●「鎌倉市高齢者生活支援サポーター養成講座」の開催

(日時)3月25日(火)・26日(水)9:30~16:30 (場所)鎌倉市福祉センター

(編集後記)

今年は寒い！何十年ぶりの大雪が2回も降りました。雪は少しなら情緒的ですが、やり過ぎですよね。高齢者には過酷すぎでした。早く暖かくならないかな～(広報部)